

ご質問・VEご提案・見積依頼 など、どのようなことでもお気軽にお問い合わせ下さい。お待ちしております。



高知丸高

特殊基礎工事

第 85 号

新技術情報

平成25年5月

〒781-0014 高知県高知市薮野南町28番2号
[URL] <http://www.ko-marutaka.co.jp>

TEL 088-845-1510 FAX 088-846-2641
[Email] marutaka@ceres.ocn.ne.jp

高知県鏡川 地震高潮対策工事

近い将来発生する事が予想される、三連動型巨大地震による津波高潮対策に基づき、高知県では堤防の強化工事が進んでいます。

発注者:高知県 高知土木事務所
受注者:大宮建設(株) (株)高知丸高JV



作業船・平台船 1,000t クローラークレーン120t 搭載



鏡川大橋通過状況 橋下高7.5m 曳航

堤防補強工事は、広幅ⅡW型 L=14.0mの鋼矢板二重で補強し、施工現場はビル家屋が密集している為、超低騒音振動が求められ、また作業ヤードが無く、水上からの台船施工となる。圧入箇所には堤防内の埋戻材として、転石φ500が混入しておりサイレントパイラーでは鋼矢板の先端が破損し杭自体の曲がりが発生するために打込不可となり、弊社提案工法として、

超低騒音低振動都市型杭打機 ドイツ製油圧打込機 MS28都市型パイプロを採用！現在順調に施工



鏡川地震高潮工事 第3-17号
プラットフォーム 1,000t スパット付



打設箇所 転石・玉石混入(φ300～φ800)



鏡川地震高潮工事 第3-18号
組解式ユニフロート台船
27隻(2.0 x 2.5 X 9.0)スパット付

国土交通省国交省新技術活用システム NETIS に新工法が登録 『スーパーガイドパイル工法』

Sqcピア工法等に続き、新しく、「スーパーガイドパイル工法」がNETISに登録されました。

当工法は、岩盤や転石等硬質地盤に鋼管矢板や鋼管杭、H鋼、鋼矢板等を打込場合、今迄は、全旋回やロックオーガー、ダウンザホールハンマー工法等により先行掘削や置換が必要であり、その場合、過大な構台棧橋や大型重機が複数必要で、工程的にもデメリットが有りましたが、当工法は、特殊加工された先行案内杭を、超高周波油圧可変式パイプロフォンサーにて先行打設し、引抜後、その箇所に本鋼材を打設する工法で、1台のクレーンで施工が出来、クレーン規格を選択する事で作業半径が広く取れ、構台棧橋等が不要となる画期的な工法で、VE提案には最適な工法です。詳しくは、HPをご覧ください。



転石貫入状況



テトラポット貫入状



岩盤貫入状況